

3次元点群データの概要

1 3次元点群データとは

- ・ドローン等により、地形や構造物の形状を測量することで得られるX, Y, Zの座標（位置情報）や、カメラの画像データなどから得た色の情報を有する点の集合

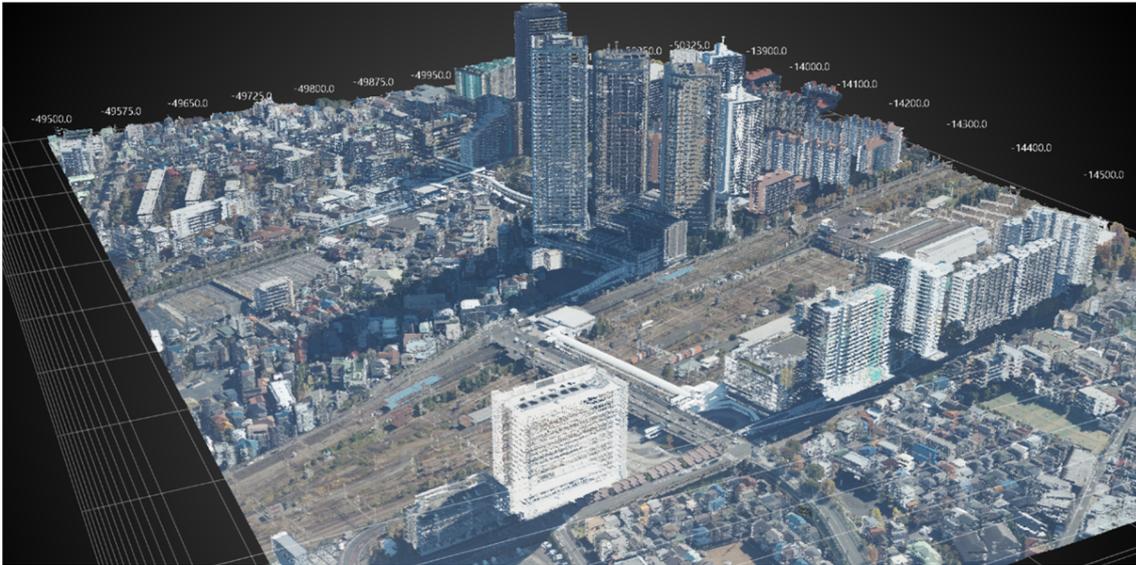


図1 3次元点群データの事例

2 インフラ分野における活用

- ・地形や構造物の詳細な現状把握が可能となるほか、定期的にデータを取得することでインフラ施設の変状といった維持管理に必要な情報も把握することが可能となり、維持管理業務の効率化を図ることができる。
- ・土砂崩落が発生した際は、被災箇所を測量したデータと被災前のデータを比較することによって、流出した土砂の量や範囲といった被災状況の早期把握が可能となり、災害対応の迅速化を図ることができる。

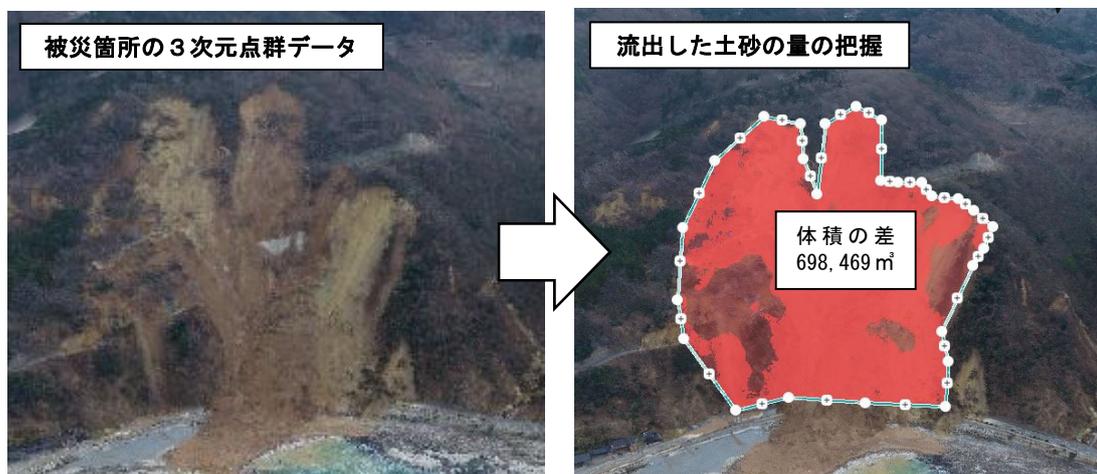


図2 能登半島地震での活用事例（九州地方整備局提供）